



ここは、とある町にある一風変わった診療所。悩みを抱えたユーザインタフェースたちがやってきます。Dr. ナカムラと一緒に病気を治してあげましょう。さて、今日の患者さんたちはどのような悩みを抱えているのでしょうか・・・

Dr. N「さて、次の方どうぞ～」

患者 A「こんにちは。わたしは、とある動く歩道です。進入方向を間違えてしまう人が多くて困っています」

Dr. N「診せてもらえますか？」

患者 A「はい、どうぞ（図1）」



図1 動く歩道の進入口…だよな？

Dr. N「えーと、これは向かって左から右に乗っていけばいいんですよね？」

患者 A「ちがいます！ちゃんと足元に『進入禁止』のマークがあるでしょ！ここは出口です！」

Dr. N「あーそうでしたか。これは壁の装飾の三角形が、矢印のように見えてしまうせいで、誤解してしまうんですね。遠くからは足元の小さい進入禁止マークは見えないので、どうしても矢印に引っ張られてしまうんです。この壁のマーク、なんとかありませんか？」

患者 A「実は、もともとは動く歩道は逆向きに動いていて、壁の装飾の通りに進めば良かったんです。ただ、色々と問題があって通行する方向が変わったため、こうなっちゃったんです」

Dr. N「それは大変でしたね」

患者 A「壁のマークは施設の重要なデザインシンボルなので、取ることはできないんです。そこで、かなり工夫して、こんな感じ（図2）で、三角形を逆走方向から見ると『進入禁止』の文字が浮き出るようにしたのですが、なかなか…」



図2 うまい！…んだけど いまいち効果が…

Dr. N「おおこれは良く考えましたねえ。遠目にはもとのデザインを崩さずに、進入しようとする人からは文字が見えるようになってるんですね。でも、基本的にみんな動く歩道を目指して歩いているので、手前のこの掲示にはなかなか目が行きづらいですね。あと、やはりこの壁の三角模様のインパクトが強すぎて、どうしてもこちらに進んでしまうのだと思います。これを取り外せないのだとすると、進入禁止のサインをもっと目立つように掲示するしかないですね。例えば天井から看板を吊り下げるのはどうでしょう？」

患者 A「ありがとうございました。工夫してみます」

患者 B「こんにちは。わたしも工夫してみましたっ！」

Dr. N「いきなり元気ですね。診せてもらえますか？」

患者 B「こちらになりますっ！（図3）」



図3 ハイテク案内！…だけどほとんど読めない

Dr. N「こ…これは何て書いてあるんですか？ 薄すぎてほとんど読めないですね」

患者 B「うーん、スマホを見ながら下を向いて歩いてる人からも見えるように、床面に投影してみたんですが…」

Dr. N「構内が明るい上に、床材の反射がきついのが原因でしょう」

患者 B「はい。なので、看板を立ててみました！（図4）」



図4 そう言われても見えないんだって

Dr. N「いやいやいやいや、ちょっと努力の方向性間違ってますね？ 床面に投影するというアイディアは面白いと思うので、例えば投影面の床材を黒くて反射の少ないものに替えてみるのはどうでしょう？」

患者 C「ありがとうございます、考えてみますっ！」

患者 C「先生、私も工夫してみました！これで切符の人も対応改札を見つけやすくなります！（図5）」

Dr. N「これに沿って行けば…閉まってるやん！」



図5 ほとんどトラップ

今回の症例はいかがでしたか？ 読者の皆さんも、なぜこのような問題が発生したのか、どうすれば改善できるのかを考えてみてください。なお、よりよい改善方法を思いついた方や、Dr. ナカムラに診てもらいたい患者をご存じの方は、<https://up.badui.org/> にご一報ください。



担当医：Dr. ナカムラ

BADUI 蒐集家。
日々新たな BADUI との出会いを求め、カメラ片手に世界を飛び回る。
BADUI 図鑑「失敗から学ぶユーザインタフェース（技術評論社）」を出版。

Dr. トモクワの UI トリビア
施設の案内看板の中には、設置後に運用が変わった結果、遺跡のようになってしまっているものがある。用を成さないばかりか、道に迷ってしまう原因にもなるので、管理者の方には随時更新をお願いしたい（そう言えば、『E 電』はどうなったんだろう…）

診療カルテ			
ID	BADUI-52	2024/12/4	
氏名	工夫が明後日の方向に	工夫が明後日の方向に 何から？効果が無いUI さんたち	
原因・主要症状・経過など		・ DDDの壁の装飾に人が誘導されるため、DDD内に進入禁止の案内 ・ 悩める人が多いためプロジェクトで案内と床に投影 ・ きっぷの案内をしていさのに改札が…	
処方・手術・処置など		工夫しようとすることは素晴らしいのだけれどもう少し効果があさるぞ!! 中村 聡史(明治大学)	
・ DDDという壁の装飾をキャンセルする進入禁止 → わからない ・ プロジェクタで床に投影 → 見えない ・ きっぷ…だけど閉まってる!			
・ 天井から看板を吊り下げ 進入禁止をアピール ・ プロジェクタで投影する なら床を見やすく! ・ きっぷ誘導するなら改札は固定より!			